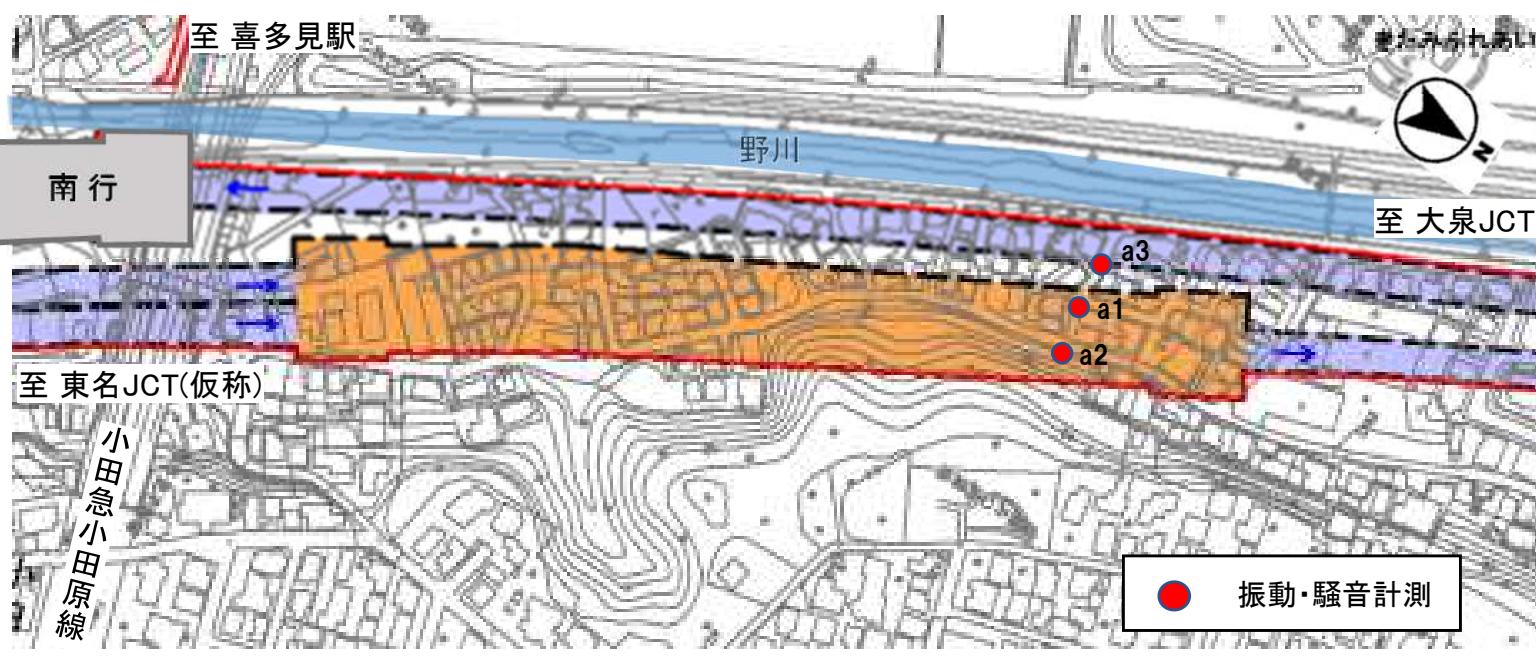


東京外かく環状道路 東名JCT 地中拡幅(北行)工事
振動・騒音計測結果のお知らせ

【12月12日(金) 計測箇所】



至 成城学園前駅

【12月12日(金) 10:00~21:00 振動・騒音計測結果】

	a1		a2		a3	
	休止中 最大	施工中 (昼) 最大	休止中 最大	施工中 (昼) 最大	休止中 最大	施工中 (昼) 最大
振動レベル L_{10} (dB)	41	41	35	36	38	36
騒音レベル L_{A5} (dB)	59	63	61	63	58	63
低周波レベル L_{50} (dB)	87	87				
低周波レベル L_{G5} (dB)	76	81				

* 振動レベル、騒音レベル、低周波レベルの測定は施工箇所直上付近で実施しています。

計測点は施工箇所直上および影響範囲端部を基本とし、事業用地や公道などで実施しています。

* 上表は、特異値(例:大型車両通過に伴う振動、緊急車両サイレンなど)を除外した数値を示しています。

* 昼…19時まで 夜…19時以降

【振動レベル L_{10} 】 振動レベルがある時間測定したとき、全測定値の大きい方から10%目の値を L_{10} と表します。

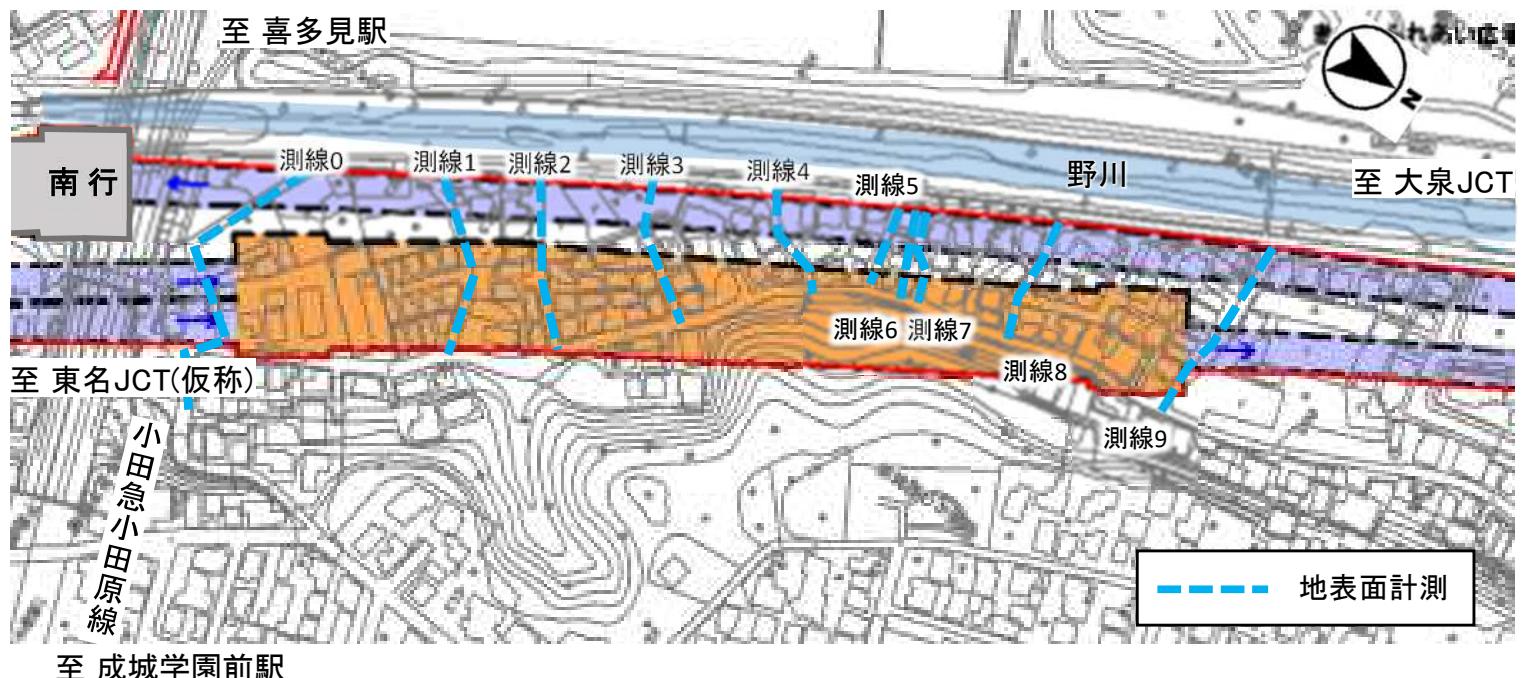
【騒音レベル L_{A5} 】 騒音レベルがある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値を L_{A5} と表します。

【低周波レベル L_{50} 】 1~80Hzの周波数範囲内にある時間測定したとき、全測定値の中央値を L_{50} と表します。

【低周波レベル L_{G5} 】 1~20Hzの周波数範囲内にある時間測定したとき、全測定値の大きい方から5%目の値を L_{G5} と表します。

東京外かく環状道路 東名JCT 地中拡幅(北行)工事
地表面計測結果のお知らせ

【1月30日(金) 計測箇所】



【1月30日(金) 地表面変位計測結果】

測線	基準日	最大傾斜角 (rad)	最大鉛直変位 (mm)
測線0	令和7年8月29日	0.2/1000	+2
測線1	令和7年8月29日	0.2/1000	+1
測線2	令和7年8月29日	0.2/1000	-2
測線3	令和7年8月29日	0.2/1000	-2
測線4	令和7年8月29日	0.1/1000	+2

測線	基準日	最大傾斜角 (rad)	最大鉛直変位 (mm)
測線5	令和7年2月1日	0.2/1000	+2
測線6	令和7年2月1日	0.2/1000	-2
測線7	令和7年2月1日	0.2/1000	+3
測線8	令和7年2月1日	0.3/1000	+2
測線9	令和7年2月1日	0.3/1000	-3

※最大傾斜角は、計測地点間の傾斜角の最大値を示しています。



※家屋に影響を与えない地盤変位の目安は、地表面傾斜角
1/1,000 rad 以下となります。
「建築学会小規模建築物基礎設計の手引き1998年」の
記載を参考に設定しています。